

10月31日（金）柿

あき 秋になるとおいしい^{くだもの}果物がたくさんありますよね。栗、柿、ミカンなどなど。特に、^{かき}柿は、オレンジで目立つので、木になっていると、^き気になりますよね。



「^{かき}柿が^{あか}赤くなると^{いしや}医者^{あお}が青くなる」ということわざがあります。柿が赤くなる頃は天気もよくなるので、^{びょうき}病気^{ひと}になる人が^{すく}少なくなるので、^{いしや}医者は仕事^{しごと}がなくなる、という意味だそうです。それだけ、柿は^{けんこう}健康にもよくておいしいのです。

ところで、柿には^{しぶがき}渋柿というのがあります。あまくておいしいのばかりではありません。でも、^{しぶがき}渋柿だとしても、^ほ干して「^ほ干^{がき}し柿」にするとおいしく食べられます。

^{こうちようせんせい}校長先生が小さい頃、柿が落ちてくる時^{とき}をねらい、^お落ちた柿^{かき}を食べたこともあります。もちろんよく洗^{あら}って食べましたが、「^{おも}しぶーい」と思ったことの方が多かったです。

先日も、ある方から柿をいただきました。「甘いのが好きなら何日か、置いておいてください」と言われました。どんな食べ物でもおいしいタイミングがあるんですね。